

排水設備等工事計画確認申請書類一式チェックリスト

★提出する前に、チェックリストを使用して記載事項について確認してください。

排水設備等工事計画確認申請書		チェック
1	申請書提出日	
2	処理区	
3	申請者欄（自署または記名押印）	
4	排水設備等の設置場所（該当する地番全て）	
5	使用者（申請者と同じ場合は「同上」でもOK）	
6	既存の便所	
7	建物	
8	建物使用用途（その他の場合はカッコ内に具体的に記載すること）	
9	使用水（簡易水道の場合は、どこ簡易水道か明記すること）	
10	その他施設	
11	予定工期（開始日は申請書提出日より1週間後の日付以降で記入すること）	
12	公共ます ⇒無の場合は、「公共ます設置申請」提出日または下水道建設課へ提出した「公共下水道施設寄付事前協議書」提出日を記載すること	
13	融資（融資有の場合は、銀行から融資決定した旨の連絡を受けてから提出すること）	
14	指定工事店（住所、工事店名、電話番号を記入すること）	
15	責任技術者（氏名と責任技術者証の登録番号を記入すること）	
現地案内図		チェック
1	申請場所と相違ないか	
2	申請場所が正しく示されているか（例：赤枠で該当する敷地を示す）	
平面図		チェック
1	敷地境界、面積、方角の記載	
2	台所や浴室、トイレ等の汚水を排除する施設に位置	
3	排水渠及びその付属装置の位置	
4	新設管（赤の実線）	
5	雨水系統（緑の実線）	
6	既設配管（黒の実線）	※既設先行管がある場合、記載すること
7	浄化槽の位置（浄化槽からの切り替えの場合）	
8	公共ますの位置（現地の位置と相違ないこと） ⇒公共ますを新たに設置等する場合、申請時の予定位置と変わった時点で下水道施設維持課へ連絡し相談すること	
9	メーターの記載があるか（先行管は除く）	
縦断面図		チェック
1	勾配（正しく計算されているか）	※既設先行管がある場合、記載すること
2	口径	※既設先行管がある場合、記載すること
3	土被り	※既設先行管がある場合、記載すること
4	管底高	※既設先行管がある場合、記載すること
5	地盤高	※既設先行管がある場合、記載すること
6	単距離	※既設先行管がある場合、記載すること
7	追加距離	※既設先行管がある場合、記載すること
8	新設管は赤、既設管は黒で示されているか	
添付書類		チェック
1	1.2.3の該当箇所のチェック	
2	2の場合、①所有する土地（排水設備）の表示、②所有者（占有地）の記載	
3	既設管や既設先行管を使用している場合は「3」にチェック	
4	日付	
5	申請者欄（自署または記名押印）	